

みなさま、今日は、一様の綺麗な顔ですね。
お花見されましたか。

3月19日、「みんなの学校」上映会が無事に終了致しました。

1000人でみんなの学校を見よう！
などと言う突拍子もない↑後で言われました。(笑)計画のおかげで、それはそれは、ありとあらゆる経験をさせて頂きました。苦しみ、喜び、不安、安心の数々を経験。

どちらか一方では存在しないと言ふ事も、経験を通して深く実感しましたね。

また、1000人を途方もない数字だと思わなくなってる自分も見つけました。

結果、子供達を入れて600名以上の賑わいでした。このプロジェクトを立ち上げて、歯車が重なるように、力チック力チック繋がって下さった皆様とも、偶然を越えた必然があり、何度も、絶妙なタイミングに感動しました。

元気アップ禅の会は、もうすぐ20年を迎えます。私は、16回大敬先生から学んだ事を、ひとつひとつ自分の実生活の中で確認して来ているんだと思います。私は一人なのに一人二役(笑)ただ、それだけです。本物はどれですか?だから、自分の世界の責任は、全ての責任は自分だと思います。それが、良いとか悪いとか言いたいんじゃないですよ。

私には、私の「凸凹」があります。得手、不得手があります。ただ、「凸」を描きし合う世界ではなく、「凸」を生かし、「凹」を補い合う世界ではありません、「凸」を生きたいと思っています。でも、それはそれでOKです。私は生きて行きたいと思っていました。私も日々、おっとり、氣でやる想い画っこながら生きてるんですよ。

何よりも、その個々の「凸凹」があるからこそ、ジグソーペンズルが完成します。

先月の禅の会のお話しの中で、大敬先生は、人嫌いです。病的なくらい……あ、私が言いたんじやないですよ。先生が、「自身で言わわれました。でも、それはそれでOKです。ひとりが好きって言うだけです。だから、どこに行つても一緒に歩いたり、列車の隣あわせも嫌いです。声かけないでね」と言いました笑。自分の事を病気だって言いますが、多くの人を救ひてるんですから、役割も個性も癖もありです。必要な「凸凹」です。

そして、そこが、大敬先生(縦糸)と共に古賀(横糸)としての在り方であって、先生の古賀(横糸)としての在り方であって、先生

来る事を淡々と取り組んで参りました。

色々な思いを切って、取り組みながらも、時として、不安が何度も襲ってきます。

映会の17日前から、このまま不安を抱えてたらダメだと思い、自分の気持ちの整理の為に神社への足運びを始めました。

しあわせ通信、禅の会の仲間の皆さんに各地からお越しいただき、当田はほとんどのおしゃべり出来てない状況でしたが、本当に感謝しております。会場の中や舞台の上から、知った顔を見つけてホッとしていたんです。ありがたかったです。あの場についてくれた全ての方に感謝だよー。

また、当田の朝のミーティングに、初対面の方がいてばい来て下さって、お手伝いして下さいました。本当に驚かされました。

最後は沢山の皆さんに喜んでいただけでも、200枚以上のアンケートの集計結果に感動し、笑顔で終わる事が出来てきました。

また、次回への期待も大きくなり、4月24日に再上映も決定致しました。

上映会当日も朝から、機材不足で上映が危ぶまれる状況に追い込まれ、みなさんを振り回したり、不安にさせたりしてしまいました。

今でこそ、笑い話ですが、沢山の方が入り口に並ぶ中、顔面蒼白の事態でしたが、なるべく滞りなく事は進むであろうと思いつつ、右や左やだれかを見るでなく自分たちの出

す。

れど、私の役割は、多分、前を見て、先頭を駆け巡み、傷を浴びても(うわい)と言われる(笑)時に文殊菩薩の様にエイ!エイって思いを切つていかなければいけないんだ(これは、役割であって、いち方に上り下りません)と今回痛感しました。

ただ、私は、前ばかり見て、周りへ気が回らなくて、えーーー!って思われる行為がありました。

多々あると畜の事も今回改めて認識&笑。

3月の禅の会で大敬先生が自分は病気だと言わっていましたが、勿論、私も、病気です。笑。きっと、みなさんは病気です。笑。癖のない人なんていなし。個性でしょー。

「普通は…でしょー」って言っているあなたも、その普通は何が基準なのでしちゃうか。

人を責める前に、ちゃんと自分を見てみると良いかも知れません。田の前の現象を見て、現象はひとつでも感じ方はたぶん百人居れば百通りなんですよ。

例えば、私を、強い人って見てる人、優しい人って見てる人、すぐいい人って見てる人、かわいいそうな人って見てる人、色々、居られます。

あた、それも、自分の都合で時々変わったりします。さて、どれも、正解であり、どれも、間違えであるのかも知れませんね。ただ、たたですね。私は、生きているだけなんですよ。Aさんの見てる私も、Bさんの見てる私も、私は一人しかいないんですが、そこには

あらゆる存在を認め、許して、愛す…事がもともと、と求められているようです。それが、自分を認め、許し、愛すことであるのです。

そして、そんな全ての存在を認めの人を育てて居るのが元気アップ禅の使命なんだと改めて気がつきました。

本当にありがとうございました。これからも、古賀として生きて行くよ。

さてさて、そんなヒロ・ロロ・元気アップ禅の会、久しぶりに森の家に帰りますよ。

あらゆる存在を認め、許して、愛す…事がもともと、と求められているようです。それが、自分を認め、許し、愛すことであるのです。

そして、そんな全ての存在を認めの人を育てて居るのが元気アップ禅の使命なんだと改めて気がつきました。

これで、そこまで、古賀として生きて行くよ。

元気アップ禅の会もしあわせ通信お世話役

◆第234回 立花大敬先生を囲んでの元気アップ禅の会

◆日時 2017年4月16日(日)
13時15分~15時30分

◆会場 小石原 森の家
福岡県朝倉郡東峰村大字小石原

◆参加費 2千円
◆ランチ 千円

朝倉郡東峰村小石原729-2 森の家

◆送迎 リンチはお申込みが必要です。
申込み・柿本080-6435-9558

◆問い合わせ
元気アップ禅の会もしあわせ通信お世話役
福岡県北九州市 古賀 美和子
連絡先 電話090-7444-7847